

第 1 号議案 平成 30 年度 事業報告の件

平成 30 年度の各部の事業について以下のとおり実施したことを報告する

企画部

1. 諸会議の運営事務

(1) 総会		平成 30 年	5 月 26 日 (土)	大妻女子大学講義室
(2) 法人理事会	第 1 回	平成 30 年	5 月 12 日 (土)	大妻女子大学研修室
	第 2 回	平成 30 年	5 月 26 日 (土)	大妻女子大学研修室
	第 3 回	平成 30 年	11 月 17 日 (土)	大妻女子大学研修室
	第 4 回	平成 31 年	2 月 22 日 (金)	大妻女子大学研修室
(3) 運営委員会	第 1 回	平成 30 年	5 月 26 日 (土)	大妻女子大学研修室
	第 2 回	平成 30 年	11 月 2 日 (金)	岩手・盛岡市
(4) 支部理事会	第 1 回	平成 30 年	5 月 26 日 (土)	大妻女子大学研修室
	第 2 回	平成 30 年	7 月 31 日 (火)	茨城・水戸市
	第 3 回	平成 31 年	2 月 23 日 (土)	大妻女子大学研修室
(5) 研究会	第 1 回	平成 30 年	5 月 26 日 (土)	大妻女子大学講義室
	第 2 回	平成 31 年	2 月 23 日 (土)	大妻女子大学講義室
(6) 事務局会・部長会	事務局会	平成 30 年	4 月 18 日 (水)	千代田区公立集会所
		平成 30 年	5 月 15 日 (火)	千代田区公立集会所
	部長会	平成 30 年	6 月 12 日 (火)	事務局
	事務局会	平成 30 年	7 月 10 日 (火)	千代田区公立集会所
		平成 30 年	9 月 11 日 (火)	千代田区公立集会所
	部長会	平成 30 年	10 月 9 日 (火)	事務局
	事務局会	平成 30 年	11 月 13 日 (火)	千代田区公立集会所
		平成 30 年	12 月 11 日 (火)	千代田区公立集会所
	部長会	平成 31 年	1 月 15 日 (火)	事務局
	事務局会	平成 31 年	2 月 12 日 (火)	千代田区公立集会所
	部長会	平成 31 年	3 月 12 日 (火)	千代田区公立集会所

2. 研究大会・教育経営研修会

(1) 第 67 回全国幼児教育研究大会 (茨城大会)

期日：平成 30 年 7 月 31 日 (火)・8 月 1 日 (水)

会場：水戸市 茨城県立県民文化センター

(2) 第 39 回全幼研教育経営研修会 (岩手)

期日：平成 30 年 11 月 3 日 (土)

会場：盛岡市 盛岡市民文化ホール

3. 第12回教員免許状更新講習（研究大会に併設）

期日：平成30年7月30日（月）・31日（火）・8月1日（水）

会場：水戸市 茨城県立県民文化センター他

4. 研究助成制度

（1）研究奨励

研究奨励金：10万円

助成件数：1件

申請者：徳島県小松島市立南小松島幼稚園

研究テーマ：伝え、共感し、イメージを共有する言葉が育つようになるための環境の構成と援助 ～ありのままを受け止め、自己肯定感の育ちを支える教師のかかわりについて～

（2）研究助成

研究助成金：5万円

助成件数：8件

①申請者：幼保連携型認定こども園 だしのご園（秋田）

研究テーマ：健やかな心と体を育む～ ワクワクドキドキが生まれる環境の構成～

②申請者：国立市食物アレルギーサークル「にこにこ」（東京）

研究テーマ：食物アレルギーのある子と保護者への「食」を通しての支援について

③申請者：山鹿貴史氏（八洲学園大学専任講師）（神奈川）

研究テーマ：幼児教育系短期大学生がもつ「理想の保育・幼児教育者像」に関する研究

④申請者：未来を拓く幼児教育を考える会（滋賀）

研究テーマ：保育者の指導力の向上を求めた園内研究の在り方について

⑤申請者：大阪教育大学附属幼稚園（大阪）

研究テーマ：「保育カステップアップ」に関する研究

⑥申請者：神戸市立御影幼稚園（兵庫）

研究テーマ：幼児期における「主体的・対話的で深い学び」とは
～保育記録を通して遊び込みを探る～

⑦申請者：総社市立池田幼稚園（岡山）

研究テーマ：しなやかな心と体をもつ子の育成を目指して
～遊びから学びへ「学びに向かう力の基盤づくり」～

⑧申請者：学校法人黒木学園徳力団地幼稚園（福岡）

研究テーマ：幼稚園で行う望ましい2歳児の在り方

5. 乳幼児教育振興特別事業

幼稚園教育要領、保育所保育指針等の趣旨を受け、質の高い幼児教育を推進していくため、乳幼児教育に関する研修会「全幼研ワクワクプロジェクト」を開催（22支部）

6. 事業の企画・検討

（1）サポーター制度の推進（継続）

（2）書籍出版

「あしたの保育が楽しくなる実践事例集ワクワク！ドキドキ！が生まれる環境構成」
（ひかりのくに社） 発刊：平成30年11月（第4版 増刷 1,500部）

- (3) 東京支部との連携による、令和3年度全国幼児教育研究協会創立70周年記念事業の企画等
- (4) その他
キャリアアップ研修の充実

研修部

1. 第67回全国幼児教育研究大会（茨城大会）

(1) 期 日 平成30年7月31日(火)・8月1日(水)

(2) 開催地 茨城県水戸市

(3) 内 容

ア 大会主題 「育てよう未来に向かってはばたく力を
ー主体的・対話的で深い学びの実現を目指してー」

イ 公開保育 (第1日目)

公開保育園・茨城大学教育学部附属幼稚園

学校法人常磐大学認定こども園常磐大学幼稚園

水戸市立浜田幼稚園

学校法人中山学院赤塚幼稚園認定こども園あかつか

学校法人永山学園勝田第一幼稚園

学校法人栄光学園栄光幼稚園

ウ 全体会

①講話 「幼児教育の現状と課題」

講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 課長 先崎 卓歩氏

②講演 「21世紀の地球環境」

講師 国立大学法人茨城大学 学長 三村 信男氏

エ 分科会 (第2日目)

第1分科会 保護者も子供もイキイキ 子育ての支援

講師 玉川大学 教授 大豆生田 啓友氏

第2分科会 「おもしろい」「もっとやりたい」が生まれる 遊びの中の深い学び

講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課
幼児教育調査官 河合 優子氏

第3分科会 ワクワク、ドキドキが生まれる環境の構成

講師 名古屋学芸大学 教授 津金 美智子氏

第4分科会 学びに向かう 0・1・2歳児の豊かな体験

講師 國學院大學 教授 塩谷 香 氏

第5分科会 感じる・表現する・伝え合う 楽しい音楽遊び

講師 和洋女子大学 准教授 駒 久美子氏

第6分科会 遊んでひらく 五感とからだ ～豊かな造形活動のために～

講師 アートファシリテーター 安倍田 奈緒美氏

(4) 参加費 会 員 5,000円 会 員外 10,000円 学生会員 1,000円

(5) 参加者数 994名

2. 第39回全幼研教育経営研修会（岩手）

(1) 期 日 平成30年11月3日（土）

(2) 開催地 岩手県盛岡市

(3) 内 容

ア 研究主題 「育てよう未来に向かってはばたく力を
－主体的・対話的で深い学びが生まれる園経営－」

イ 全体会

①講話 「幼児教育の現状と課題」 講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課
子育て支援指導官 本田 史子氏

②提案 ○「夢に向かって・豊かにたくましく生きる子供を育てるために・
－幼保連携型認定こども園としての取組について－」

道央：近代学園幼保連携型認定こども園

発寒にこりんこども園 副園長 佐藤 亜美氏

○「地域とあゆむ幼稚園 －保護者・地域に信頼される園づくり－」

神奈川：秦野市立本町幼稚園 園長 加藤 しのぶ氏

○「幼児教育の質を保証する全体的な計画の在り方に関する調査研究
－幼稚園における全体的な計画作成の現状と課題－」

東京：本部事務局調査研究部 岩城 眞佐子氏

③協議

④講演 「しなやかで誠実な学びと行動の体を育む
－資質・能力を育むことの意味について－」

講師 東京大学 名誉教授 汐見 稔幸氏

(4) 参加費 会 員 4,000 円 会員外 7,000 円 学生会員 1,000 円

(5) 参加者数 218 名

3. 第12回免許状更新講習

(1) 期 日 平成30年7月30日（月）・31日（火）・8月1日（水）

(2) 開催地 茨城県水戸市

(3) 内 容

講座1「幼児期における特別支援教育」

講師：茨城大学教育学部 准教授 細川 美由紀氏

講座2「幼児期の遊びと学び」

講師：千葉経済大学短期大学部 教授 中島 千恵子氏

講座3「幼児期の子どもの育ちと保護者の支援」

講師：茨城キリスト教大学 名誉教授 大畠 孝子氏

講座4～6 第67回全国幼児教育研究大会 全体会・分科会

(4) 費 用 12時間 会員 10,000 円 会員外 14,000 円

18時間 会員 14,000 円 会員外 18,000 円

(5) 参加者数 選択12時間 18名 選択18時間 133名 合計151名

4. テーマ検討委員会

研究大会・教育経営研修会の研究主題・分科会テーマ・内容／協議の観点などについて検討し、役員部長会・事務局会に提案した。

調査研究部

1. 調査研究の推進

平成 30 年度文部科学省委託研究の推進

研究テーマ 「幼稚園教育への円滑な接続の観点から行う子育て支援としての
2 歳児の受入れに関する調査研究

— 2 歳児の発達の特徴を踏まえた受入れの現状と課題 —

2. 研究紀要 67 号の企画・編集・発行

*3,500 部発行 第 67 回全国幼児教育研究大会（茨城大会）で配布

(1) 調査研究報告

特集 「幼児教育の質を保証する全体的な計画の在り方に関する研究

— 幼稚園における全体的な計画作成の現状と課題 —

（平成 29 年度文部科学省委託研究の成果物より要約）

- ・幼稚園等における「全体的な計画」の作成及び活用状況を把握するために、全国の 1,000 園の国公立幼稚園等を対象に質問紙調査を実施し、分析・考察を行った。また、先進園の面接調査を行い、「全体的な計画」の作成上の工夫及び活用の効果等を聞きとり、「全体的な計画」の在り方について示唆を得た。
- ・「全体的な計画」は、教育課程を編成する上で、各園がもつ様々な計画を関連付けて作成し、活用することにより、幼稚園の教育活動全体を一体的に運営できる効用があることが分かった。
- ・預かり保育について、計画の有無、預かり保育担当者の実態等が分かり、幼児にとって、一日を見通した一体的な教育活動の充実を図ることが大切であることが分かった。

(2) 支部研究情報 各支部の研究テーマ等の集約

3. 平成 29 年度委託研究の成果発表

第 39 回全幼研教育経営研修会（岩手）にて、委託研究の成果を発表した。

期 日：平成 30 年 11 月 3 日（土）

広報部

1. 「若竹」75 号発行

(1) 発行時期 平成 30 年 7 月

(2) 部 数 A4 版カラー 4,500 部

(3) 配 布 ・第 67 回全国幼児教育研究大会（茨城大会）で配布
・会員のうち大会不参加者、その他関係者には事務局から各支部長宛に送付

(4) 内 容 ・新旧理事長あいさつ
・ズームイン 平成 30 年度 総会・研究会報告
・論説「幼児期の教育と小学校教育のつながり」

執筆者 文部科学省初等中等教育局視学官

幼児教育課教科調査官併任 湯川 秀樹氏

- ・遊びのヒントあれこれ ー身体を動かす遊びー
名古屋市立二城幼稚園
- ・大会予告 第 39 回全幼研教育経営研修会（岩手）予告
第 68 回全国幼児教育研究大会（岐阜大会）予告
第 40 回全幼研教育経営研修会（千葉）予告
- ・その他

2. 「若竹」76号発行

- (1) 発行時期 平成 31 年 2 月
- (2) 部 数 A4 版カラー 4,500 部
- (3) 配 布 支部理事会参加者に配布。会員、関係者分は各支部長より配布予定
- (4) 内 容 ・論説「遊びの充実を目指して！」
執筆者 共立女子大学 教授 田代 幸代氏
- ・大会報告 第 67 回全国幼児教育研究大会（茨城大会）報告
第 39 回全幼研教育経営研修会（岩手） 報告
- ・大会予告 第 68 回全国幼児教育研究大会（岐阜大会）予告
第 40 回全幼研教育経営研修会（千葉） 予告
- ・支部だより 福岡支部
- ・その他

3. ホームページ

- ・各大会の情報や各区市の研修等の情報等、タイムリーに随時情報提供していく。
- ・HP の内容を定期的に部員でチェックし、事務局を通して専門機関（田中マネジメントシステム）に依頼する。

第2号議案 平成30年度 収支決算報告・監査報告の件

定款39条に基づき、平成30年度収支決算について、以下のとおり報告する。

貸借対照表

平成31年 3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	9,466,267	16,244,518	△ 6,778,251
未収金	3,046,175	2,006,290	1,039,885
流動資産合計	12,512,442	18,250,808	△ 5,738,366
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	14,000,000	14,000,000	0
定額貯金(基)	0	0	0
基本財産合計	14,000,000	14,000,000	0
(2) 特定資産			
周年事業引当資産(特)	1,600,000	1,400,000	200,000
特定資産合計	1,600,000	1,400,000	200,000
(3) その他固定資産			
什器備品	402,409	4	402,405
保証金	800,000	800,000	0
その他固定資産合計	1,202,409	800,004	402,405
固定資産合計	16,802,409	16,200,004	602,405
資産合計	29,314,851	34,450,812	△ 5,135,961
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	60,120	45,504	14,616
預り金	31,402	64,131	△ 32,729
流動負債合計	91,522	109,635	△ 18,113
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	91,522	109,635	△ 18,113
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	14,000,000	14,000,000	0
受贈器具備品	0	0	0
指定正味財産合計	14,000,000	14,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(14,000,000)	(14,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	15,223,329	20,341,177	△ 5,117,848
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,600,000)	(1,400,000)	(200,000)
正味財産合計	29,223,329	34,341,177	△ 5,117,848
負債及び正味財産合計	29,314,851	34,450,812	△ 5,135,961

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	15,000	990	14,010
預金利息等	15,000	990	14,010
② 特定資産運用益	0	0	0
預金利息等	0	0	0
③ 受取会費	11,430,000	11,494,000	△ 64,000
個人	7,000,000	7,020,000	△ 20,000
団体	3,800,000	3,784,000	16,000
企業	630,000	690,000	△ 60,000
④ 事業収益	8,367,000	7,578,000	789,000
参加費収益	8,367,000	7,578,000	789,000
⑤ 受取寄附金	50,000	81,000	△ 31,000
⑥ 雑収益	203,500	204,939	△ 1,439
印税等	202,500	203,500	△ 1,000
預金利息等	1,000	1,439	△ 439
経常収益計	20,065,500	19,358,929	706,571
(2) 経常費用			
① 事業費	15,185,000	19,510,503	△ 4,325,503
給料手当	2,560,000	2,738,190	△ 178,190
臨時雇賃金	245,000	244,910	90
法定福利費	225,000	223,855	1,145
旅費交通費	1,550,000	2,483,593	△ 933,593
通信運搬費	1,800,000	1,632,703	167,297
減価償却費	0	11,373	△ 11,373
消耗品費	1,750,000	1,700,191	49,809
修繕費	0	0	0
印刷製本費	2,680,000	3,133,906	△ 453,906
光熱水料費	90,000	84,907	5,093
賃借料	1,080,000	4,124,181	△ 3,044,181
保険料	20,000	30,381	△ 10,381
諸謝金	1,390,000	1,296,815	93,185
租税公課	0	0	0
支払助成金	500,000	500,000	0
渉外費	300,000	280,657	19,343
会議費	130,000	129,564	436
支払手数料	865,000	895,277	△ 30,277
② 管理費	4,829,000	4,966,231	△ 137,231
役員報酬	620,000	640,000	△ 20,000
給料手当	1,380,000	1,474,410	△ 94,410
法定福利費	130,000	120,536	9,464
会議費	180,000	117,159	62,841
渉外費	5,000	4,664	336
旅費交通費	709,000	839,481	△ 130,481
通信運搬費	770,000	674,837	95,163
減価償却費	0	6,123	△ 6,123
消耗品費	102,000	99,000	3,000
修繕費	0	0	0
印刷製本費	60,000	58,045	1,955
光熱水料費	48,000	45,719	2,281

賃借料	530,000	558,318	△ 28,318
保険料	0	6,909	△ 6,909
諸謝金	0	10,500	△ 10,500
租税公課	0	0	0
支払手数料	295,000	310,530	△ 15,530
経常費用計	20,014,000	24,476,734	△ 4,462,734
評価損益等調整前当期経常増減額	51,500	△ 5,117,805	5,169,305
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	51,500	△ 5,117,805	5,169,305
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	0	3	△ 3
経常外費用計	0	3	△ 3
当期経常外増減額	0	△ 3	3
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	51,500	△ 5,117,808	5,169,308
一般正味財産期首残高	20,341,137	20,341,137	0
一般正味財産期末残高	20,392,637	15,223,329	5,169,308
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	14,000,000	14,000,000	0
指定正味財産期末残高	14,000,000	14,000,000	0
III 正味財産期末残高	34,392,637	29,223,329	5,169,308

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定率法、平成20年4月1日以後に取得したものについては定率法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(基)	14,000,000	0	0	14,000,000
小計	14,000,000	0	0	14,000,000
特定資産				
周年事業引当資産(特)	1,400,000	200,000	0	1,600,000
小計	1,400,000	200,000	0	1,600,000
合計	15,400,000	200,000	0	15,600,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金(基)	14,000,000	14,000,000	0	—
小計	14,000,000	14,000,000	0	—
特定資産				
周年事業引当資産(特)	1,600,000	0	1,600,000	0
小計	1,600,000	0	1,600,000	0
合計	15,600,000	14,000,000	1,600,000	0

5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	550,429	148,020	402,409

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

8. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

9. 重要な後発事象

該当なし。

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（基）	14,000,000	0	0	14,000,000
	基本財産計	14,000,000	0	0	14,000,000
特定資産	周年事業引当資産 （特）	1,400,000	200,000	0	1,600,000
	特定資産計	1,400,000	200,000	0	1,600,000
その他固定資産	什器備品	4	419,904	17,499	402,409
	その他固定資産計	4	419,904	17,499	402,409

財 産 目 録

平成 31 年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目		場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	7,599
	普通預金	みずほ銀行 虎ノ門支店	運転資金として	3,767,195
	普通貯金	ゆうちょ銀行	運転資金として	537,000
	定期預金	みずほ銀行 虎ノ門支店	運転資金として	154,473
	定額貯金	ゆうちょ銀行	運転資金として	5,000,000
	未収金	文部科学省	委託事業未収金	3,046,175
流動資産合計				12,512,442
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金(基)	みずほ銀行 虎ノ門支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	14,000,000
特定資産				
	周年事業引当資産(特)	みずほ銀行 虎ノ門支店	周年事業のための特定費用準備資金として毎年定額を積み立てている。	1,600,000
その他固定資産				
	什器備品	事務局PC3台		402,409
	保証金	事務所保証金		800,000
固定資産合計				16,802,409
資産合計				29,314,851
(流動負債)				
	未払金	社会保険事務所	社会保険料	60,120
	預り金	従業員に対するもの	給与源泉・預り社会保険料	31,402
流動負債合計				91,522
固定負債合計				0
負債合計				91,522
正味財産				29,223,329

監 査 報 告 書

平成31年4月15日

公益社団法人
全国幼児教育研究協会
理事長 福井直美 殿

公益社団法人全国幼児教育研究協会

監事

田中久夫



監事

加久田 純一



私たちは、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度における会計及び業務の監査を行ったので、次のとおり報告致します。

1. 監査方法の概要

- 1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- 2) 業務監査について、理事等から業務の報告を聴取するとともに、事業報告書並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- 1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び附属明細書は、会計帳簿金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示していると認める。
- 2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- 3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

監査報告書

平成31年4月15日

公益社団法人
全国幼児教育研究協会
理事長 福井直美 殿

公益社団法人全国幼児教育研究協会

監事

田中久夫



監事

加久田 一



私たちは、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度における会計及び業務の監査を行ったので、次のとおり報告致します。

1. 監査方法の概要

- 1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- 2) 業務監査について、理事等から業務の報告を聴取するとともに、事業報告書並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- 1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び附属明細書は、会計帳簿金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示していると認める。
- 2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- 3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

第3号議案 2019年度 事業計画の件

2019年度の各部の事業について以下のとおり実施する。

企画部

1. 諸会議の運営事務

(1) 総会		令和元年	5月25日(土)	大妻女子大学講義室
(2) 法人理事会	第1回	令和元年	5月11日(土)	大妻女子大学研修室
	第2回	令和元年	11月30日(土)	大妻女子大学研修室
	第3回	令和2年	2月21日(金)	大妻女子大学研修室
(3) 運営委員会	第1回	令和元年	5月25日(土)	大妻女子大学研修室
	第2回	令和元年	11月15日(金)	千葉県・千葉市
(4) 支部理事会	第1回	令和元年	5月25日(土)	大妻女子大学研修室
	第2回	令和元年	7月30日(火)	岐阜県・岐阜市
	第3回	令和2年	2月22日(土)	大妻女子大学研修室
(5) 研究会	第1回	令和元年	5月25日(土)	大妻女子大学講義室
	第2回	令和2年	2月22日(土)	大妻女子大学講義室
(6) 事務局会・部長会				
	事務局会	平成31年	4月16日(火)	千代田区公立集会所
		令和元年	5月14日(火)	千代田区公立集会所
	部長会	令和元年	6月11日(火)	事務局
	事務局会	令和元年	7月9日(火)	千代田区公立集会所
		令和元年	9月10日(火)	千代田区公立集会所
	部長会	令和元年	10月8日(火)	事務局
	事務局会	令和元年	11月12日(火)	千代田区公立集会所
		令和元年	12月10日(火)	千代田区公立集会所
	部長会	令和2年	1月14日(火)	事務局
	事務局会	令和2年	2月4日(火)	千代田区公立集会所
	部長会	令和2年	3月10日(火)	千代田区公立集会所

2. 研究大会・教育経営研修会

(1) 第68回全国幼児教育研究大会(岐阜大会)

令和元年 7月30日(火)・31日(水)

会場:岐阜市 長良川国際会議場 他

(2) 第40回全幼研教育経営研修会(千葉)

令和元年11月16日(土)

会場:千葉市 東京ベイ幕張ホール

3. 第13回教員免許状更新講習（研究大会に併設）

令和元年 7月29日（月）・30日（火）・31日（水）

会 場：岐阜市 じゅうろくプラザ 他

4. 研究助成制度

幼児教育の振興と充実を図ることを目的に、本会の理念をご理解いただいた幼児教育関係者個人・団体で、幼児教育に関する研究に対し、審査の上研究助成を行う。

（1）研究奨励

研究奨励金：10万円

助成件数：1件

期 間：令和元年5月～令和2年3月

募 集：令和元年5月～令和元年6月末

報 告：A4版6～10枚程度の報告

令和2年度研究紀要69号に掲載

（2）研究助成

研究助成金：5万円

助成件数：6件

期 間：令和元年5月～令和2年3月

募 集：令和元年5月～令和元年6月末

報 告：A4用紙2枚程度の報告提出

5. 乳幼児教育振興特別事業「全幼研ワクワクプロジェクト」

（1）幼稚園教育要領及び保育所保育指針等の趣旨を受け、質の高い乳幼児教育を推進していくため、全国各支部で研修会を開催する。

（2）全幼研の支部活動の充実及び活性化を図る。

6. 事業の企画・検討

（1）サポーター制度の推進（継続）

（2）研究助成制度の促進・充実

（3）東京支部との連携による、令和3年度 全国幼児教育研究協会創立70周年記念事業の企画等

（4）キャリアアップ研修の推進・充実

（5）ワクワクプロジェクトの充実

（6）その他事業・活動の検討

研修部

1. 第68回全国幼児教育研究大会（岐阜大会）

（1）期 日 令和元年7月30日（火）・31日（水）

（2）開催地 岐阜県岐阜市

（3）内 容 テーマ 「育てよう未来に向かってはばたく力を
—遊びこそ学びの始まり—」

（4）分科会 第1分科会 共に育ち合うインクルーシブ教育

第2分科会 遊びの面白さを読み取り、学びにつなげる援助

- 第3分科会 ワクワク、ドキドキが生まれる 環境の構成 PART II
 第4分科会 0・1・2歳児の学びを育む楽しい環境
 第5分科会 多様な動きを引き出し、楽しく遊べる環境づくり(運動遊び)
 第6分科会 ワークショップ「動物園をつくろう・絵本をつくろう」

- (5) 参加費 会 員 5,000円 会員外 10,000円
 学生会員 1,000円
 (6) 申し込み受付人数 1,200名

2. 第40回全幼研教育経営研修会（千葉）

- (1) 期 日 令和元年11月16日（土）
 (2) 開催地 千葉県千葉市
 (3) 内 容 ア. 研究主題 「育てよう未来に向かってはばたく力を」
 —遊びの中の学びを広げ深める園経営—
 イ. 全体会 開会式・提案・協議・講演
 (4) 会 費 会 員 4,000円 会員外 7,000円
 学生会員 1,000円
 (5) 申し込み受付人数 300名

3. 第13回免許状更新講習

- (1) 期 日 令和元年7月29日（月）・30日（火）・31日（水）
 (2) 開催地 岐阜県岐阜市
 (3) 内 容 講座1「幼児の食行動の変容と保育者の援助」
 講座2「遊びから子供の心を理解する」
 —自立心・協同性・道徳性の発達—
 講座3「保育者としての力量を高めるために」
 講座4～6 第68回全国幼児教育研究大会（岐阜大会）全体会、分科会
 (4) 費 用 12時間 会員 10,000円 会員外 14,000円
 18時間 会員 14,000円 会員外 18,000円

調査研究部

1. 調査研究の推進

2019年度文部科学省委託研究へ申請中
 研究テーマ「新しい幼稚園教育要領の実施状況に関する調査」
 調査研究課題「新幼稚園教育要領の実施状況の把握と理解推進の方策」

2. 研究紀要68号の企画・編集・発行

*3,500部発行 第68回全国幼児教育研究大会（岐阜大会）で配布

- (1) 調査研究報告
 特集 「幼稚園教育への円滑な接続の観点から行う子育て支援としての
 2歳児の受入れに関する調査研究」
 — 2歳児の発達の特徴を踏まえた受入れの現状と課題 —
 （平成30年度文部科学省委託研究の成果物より要約）
 ・幼稚園等における子育て支援としての2歳児の受入れについて、全国の各幼稚園が

どのような体制、保育の内容・方法で2歳児受入れを行っているかの現状と課題を把握するために、全国の1,000園の国公私立幼稚園等を対象に質問紙調査を実施し、分析・考察を行った。また、先進的な取組をしている研究協力園への訪問調査を行い、2歳児受入れの実施状況を聞き取り、各園の工夫や課題を整理した。

- ・2歳児受入れ実施園は、回答園全体の3割弱であった。2歳児の受入れを実施している園の状況を見ると、保護者のニーズや2歳児の発達に応じた多様な形態や方法がとられていることが分かった。また、未実施園のうち、3割強が「2歳児保育の必要性あり」、7割弱が「必要性なし」と回答しており、園や地域の状況によって、2歳児受入れの推進に積極的な園と慎重な園があると考えられる。

(2) 支部奨励事業 (1園)

(3) 支部研究情報 各支部の研究テーマ等の集約

広報部

1. 「若竹」77号発行

- (1) 発行時期 令和元年7月
- (2) 部数 A4版カラー 4,500部(予定)
- (3) 配布
 - ・第68回全国幼児教育研究大会(岐阜大会)で配布
 - ・会員のうち大会不参加者の、その他関係者には事務局から各支部長宛に送付予定
- (4) 内容
 - ・論説 「幼児教育の無償化と保育の質」(仮)
白梅学園大学大学院 特任教授 無藤 隆氏
 - ・ズームイン 2019年度 総会・研究会報告
 - ・遊びのヒントあれこれ 東京支部 江東区立第三大島幼稚園
 - ・大会予告
 - 第40回全幼研教育経営研修会(千葉) 予告
 - 第69回全国幼児教育研究大会(兵庫大会) 予告
 - 第41回全幼研教育経営研修会(愛知) 予告
 - ・その他

2. 「若竹」78号発行

- (1) 発行時期 令和2年2月
- (2) 部数 A4版カラー 4,500部(予定)
- (3) 配布 支部理事会参加者に配布。会員、関係者には各支部長より配布予定
- (4) 内容
 - ・論説 「幼小連携の在り方」(仮)
松蔭大学 教授 山下 文一氏
 - ・大会報告
 - 第68回全国幼児教育研究大会(岐阜大会) 報告
 - 第40回全幼研教育経営研修会(千葉) 報告
 - ・支部だより 関西地区 大阪支部等
 - ・その他

3. ホームページ

- ・定期的に部員で内容を見直し、事務局を通して専門機関に更新を依頼

4. その他

- ・広報誌「若竹」についてのアンケート実施予定

第4号議案 2019年度 収支予算の件

定款38条の規定に基づき、2019年度収支予算について、以下のとおりとする。

正味財産増減予算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

科 目	2019年度予算(A)	30年度予算(B)	増減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	15,000	15,000	0
預金利息等	15,000	15,000	0
② 特定資産運用益	0	0	0
預金利息等	0	0	0
③ 受取会費	11,110,000	11,430,000	△ 320,000
個人	7,160,000	7,000,000	160,000
団体	3,840,000	3,800,000	40,000
法人	600,000	630,000	△ 30,000
④ 事業収益	9,860,000	8,367,000	1,493,000
参加費収益	9,860,000	8,367,000	1,493,000
協賛金収益	0	0	0
⑤ 受取寄附金	0	50,000	△ 50,000
⑥ 雑収益	1,000	203,500	△ 202,500
印税等	0	202,500	△ 202,500
銀行預金等	1,000	1,000	0
経常収益計	20,986,000	20,065,500	920,500
(2) 経常費用			0
① 事業費	16,698,000	15,185,000	1,513,000
給料手当	2,500,000	2,560,000	△ 60,000
臨時雇賃金	115,000	245,000	△ 130,000
法定福利費	228,000	225,000	3,000
旅費交通費	1,820,000	1,550,000	270,000
通信運搬費	1,600,000	1,800,000	△ 200,000
減価償却費	0	0	0
消耗品費	1,100,000	1,750,000	△ 650,000
修繕費	0	0	0
印刷製本費	2,650,000	2,680,000	△ 30,000
光熱水料費	95,000	90,000	5,000
会議費	140,000	130,000	10,000
賃借料	2,160,000	1,080,000	1,080,000
渉外費	200,000	300,000	△ 100,000
諸謝金	2,520,000	1,390,000	1,130,000
支払手数料	1,100,000	865,000	235,000
支払助成金	400,000	500,000	△ 100,000
雑費	70,000	20,000	50,000
② 管理費	4,966,000	4,829,000	137,000
役員報酬	660,000	620,000	40,000
給料手当	1,350,000	1,380,000	△ 30,000
法定福利費	125,000	130,000	△ 5,000
会議費	200,000	180,000	20,000
法人理事会費	80,000	65,000	15,000
運営委員会費	30,000	25,000	5,000
事務局会費	90,000	90,000	0
旅費交通費	780,000	709,000	71,000
法人理事会	283,000	210,000	73,000
監事監査費	11,000	14,000	△ 3,000
運営委員会費	153,000	140,000	13,000
事務局会費	200,000	200,000	0
通勤交通費	133,000	145,000	△ 12,000
通信運搬費	670,000	770,000	△ 100,000
減価償却費	0	0	0
消耗品費	58,000	102,000	△ 44,000
修繕費	0	0	0
印刷製本費	43,000	60,000	△ 17,000
光熱水料費	50,000	48,000	2,000
賃借料	575,000	530,000	45,000
渉外費	5,000	5,000	0
諸謝金	0	0	0

支払手数料	480,000	295,000	185,000
雑費	0	0	0
経常費用計	21,664,000	20,014,000	1,650,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 678,000	51,500	△ 729,500
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 678,000	51,500	△ 729,500
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 678,000	51,500	△ 729,500
一般正味財産期首残高	15,223,329	15,223,329	0
一般正味財産期末残高	14,545,329	15,274,829	△ 729,500
II 指定正味財産増減の部			0
一般正味財産への振替額	△ 5,000,000	0	△ 5,000,000
当期指定正味財産増減額	5,000,000	0	5,000,000
指定正味財産期首残高	14,000,000	14,000,000	0
指定正味財産期末残高	19,000,000	14,000,000	5,000,000
III 正味財産期末残高	28,545,329	29,274,829	△ 729,500